

# 「HTTP ステータス 401 -認証は失敗しました: SSO を使用する時 SAML メッセージを」検証するエラー

## 目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[問題](#)

[解決策](#)

## 概要

この資料は「単一サインオン (SSO) を使用する不活動期間以降の HTTP ステータス 401" エラーメッセージを受け取る問題を記述したものです。

## 前提条件

### 要件

次の項目に関する知識が推奨されます。

- SSO
- アクティブ ディレクトリ フェデレーション サービス (AD FS)
- CloudCenter

### 使用するコンポーネント

このドキュメントは、特定のソフトウェアやハードウェアのバージョンに限定されるものではありません。

本書の情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期 (デフォルト) 設定の状態から起動しています。稼働中のネットワークで作業を行う場合、コマンドの影響について十分に理解したうえで作業してください。

## 問題

単一サインオンを使用するとき、イメージログインにプロンプトの代わりに不活動期間以降に示すように "401" エラーを、再度受け取ることができます。

# HTTP Status 401 - Authentication Failed: Error validating SAML message

**type** Status report

**message** Authentication Failed: Error validating SAML message

**description** This request requires HTTP authentication.

Apache Tomcat/8.0.29

あなたのための唯一の方法はログインにできる再度全体の Webブラウザを閉じ、再開することです。

## 解決策

これは CloudCenter と SSO サーバ間のタイムアウト値でミスマッチによって引き起こされます。

未来の機能拡張はログアウトに 2 値と CloudCenter 間のミスマッチを段階的に可能にすることができ、ForceAuthn パラメータ サポートを可能にします。この機能拡張はここにトラッキングされた <https://bst.cloudapps.cisco.com/bugsearch/bug/CSCvvg36752> である場合もあります。

唯一の回避策はミスマッチを取除くことです。タイムアウト値が一致する必要がある 3 つの場所があります。最初の 2 つは CCM 自体にあります。

- /usr/local/tomcat/webapps/ROOT/WEB-INF/web.xml へのナビゲート。
- 分に望まれるタイムアウトを反映するために `<session-timeout>time_In_Minutes</session-timeout>` を修正して下さい。
- /usr/local/tomcat/webapps/ROOT/WEB-INF/mgmt.properties へのナビゲート。
- 秒に望まれるタイムアウトを反映するために `saml.maxAuthenticationAge.seconds=timeout_in_seconds` を修正して下さい。

どのような SSO サーバがによって動作しているか決まる三番目は SSO サーバにあり、位置は変わることができます。Web SSO ライフタイム値は CloudCenter で設定される 2 つの値を一致させる必要があります。

ページを表示すればことがタイムアウトが発生した時、一致する 3 つがすべてできるの前の Login 画面に戻って廃棄されれば。